

運搬について

エアメーターを現場内にて運搬する際**必ずエアをやや充填して**から移動願います
針受けに振動にて何回も当たるうちに徐々に針が変形してきます、必ず手で運搬を行い
一輪車や荷台等で運ぶのは極力避けて下さい、破損の原因になります

こんな感じで充填



エアメーターを運搬する際は必ず手で運んでください、画像のように
メーター部を持つのは厳禁です、エア漏れの原因となります

**使用後のメンテナンス**

エアメーターは使用后必ず水洗い願います（メーター部に水は不可）特に
上蓋とのかみ合わせ部分や**手押しポンプ内部**がモルタル等で汚れているとエア漏れ
や充填不可の原因になります
ただ手押しポンプ内部は測定時に異物が入らないように気を付けるしか無いようです



↑画像はモルタルによってエアもれ発生、整備完了後、客先にて僅かな期間
でエア漏れが発生、綺麗にしていれば発生しません

適切な整備期間は？

お客様によって全く異なりますが機能的には半年～1年以内を推奨しております
過去には5年経っているエアメーターでも全く異常が無い物もありました